

11 大泉中学校

所在地 〒939-8093 富山市大泉東町二丁目11-26

電話 076-425-4433

FAX 076-425-4434

ホームページ 大泉中学校

開校年月日 昭和28年(1953)4月1日

校長 古木 陽子

検索



QRコード



学校のあらまし

本校は市の中心部に近く交通の便が比較的良好、商業・工業地区が一部にある古くからの住宅地域にあります。また、校区のほぼ中心をいたち川が流れ、両岸の桜並木が美しく落ち着いた環境にあります。

生徒数は112名で、個に応じたきめ細かな指導に力を注いでいます。また、総合的な学習の時間では、生徒参加型の「ライフスキル教育」を取り入れ、「生きる力」の育成を目指しています。生徒会が中心となって挨拶運動や地域清掃等のボランティア活動を企画し、意欲的に取り組んでいます。

※「ライフスキル教育」…人間関係づくりや、生活する上での必要なスキルを学ぶためのプログラム

教育目標

【校訓】正しく 強く 仲よく

【教育目標】

- 広い視野をもって正しく判断できる生徒
- たくましく自主的に実践する生徒
- 思いやりをもって互いに高め合う生徒
このような生徒の育成を目指しています。
その目標に向けて「人間関係づくり」「人権教育・
道徳教育」「確かな学力の定着」等に力を入れています。

学校行事

- 4月 始業式、入学式、授業参観
- 5月 生徒総会、交通安全教室、体育大会、教育相談
- 6月 市中学校総合選手権大会、期末考査
- 7月 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」、保護者懇談会、
終業式
- 8月 始業式
- 9月 修学旅行(3年)、学校公開日、生徒会役員選挙、
校外学習(1年)
- 10月 文化活動発表会、市中学校新人大会、教育相談
- 11月 校外学習(2年)、期末考査
- 12月 終業式、保護者懇談会
- 1月 始業式、書初大会
- 2月 新入生説明会、教育相談、学年末考査
- 3月 卒業式、修了式

生徒数

(令和8年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	12	17	10	7	46
女子	24	17	24	1	66
合計	36	34	34	8	112
学級	2	1	1	2	6

学校の歩み

- 昭和28年 開校
- 昭和44年 情報教育研究委託
- 平成元年 学校週5日制試行研究協力校に指定
- 平成7年 コンピュータ室の新設・グラウンド改修
- 平成11年 学校保健統計調査文部大臣表彰
- 平成14年 コンピュータ教育研究校に指定
- 平成16年 学童・生徒のボランティア活動普及事業推進校に指定
- 平成18年 租税教育推進国税庁長官表彰
- 平成19年 思春期のライフスキル教育モデル校に決定(3か年)
- 平成20年 思春期のライフスキル教育モデル校中間発表会開催
- 平成24年 全国人権擁護委員連合会から感謝状
第16回ボランティアスピリット賞(生徒会・奉仕委員会)
- 平成26年 第18回ボランティアスピリット賞(生徒会・奉仕委員会)
- 平成28年 第20回ボランティアスピリット賞(生徒会・奉仕委員会)
キャリア教育文部科学大臣表彰
- 令和2年 学力向上市町村教育委員会プラン研究委託事業拠点校
- 令和5年 ライオンズクエストフォーラム北陸大会
ライフスキル公開授業
創立70周年記念式典
- 令和6年 校内サポートルーム設置
- 令和8年 子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰
通級指導教室設置

工夫している本校の取り組み

- 自己有用感を高めるライフスキル教育を全学年で取り入れ、生徒が日常生活で経験する様々な困難を自分の力で乗り越え、前向きに生きていく力を育てています。
- 「学び合い」や「体験」を重視し、学ぶ楽しさや喜びが実感できる学習過程を工夫し、生徒の主体的に学ぶとする意欲を高めています。
- キャリア教育の一環として、社会見学を行ったり、社会的、体験的な活動を通して自己理解を深めたりしています。
- 生徒会が中心となって、体育大会や文化活動発表会等の学校行事を運営しています。また、全校生徒が気持ちよく学校生活を送れるように学校生活のきまりの見直し等に取り組んでいます。

自己有用感を高める「ライフスキル教育」の推進!

- 互いを思いやり、個性を認め、励まし合う人間関係を築いていくために、ライフスキル教育の授業を通して自己有用感を高める活動を取り入れています。
- 生きる力を育み、望ましい集団づくりやよりよい人間関係づくり等、生活する上での必要なスキルを学びます。



正しく 強く 仲よく

「**気付き、考え、実行する**生徒を目指す」それが**大泉中学校**です

小規模校だからできる!

自ら考え 表現する力を育てる授業

- 「学び合い」「体験」を重視した授業
- 情報活用能力の育成
- ティームティーチング等による個に応じた指導

きめ細かな指導



生徒同士 生徒と先生との深い信頼関係

- ライフスキル教育
- 日常的な教育相談
- スクールカウンセラー、スクールサポーター、校内サポートルームの設置等、充実したサポート体制

誰もが幸せを実感できる学校づくり

主体性を育てる授業や自主学習の場の設定

- 「学び合い」「体験」を重視し、学ぶ楽しさや喜びが実感できる授業づくりに努めています。
- 読解力や計算力、書く活動等の基礎学力の定着に努め、生徒一人一人の達成感、充実感、自己有用感の醸成を図りながら、学力向上につながる取組を実践しています。
- ICT機器や学習支援ソフトの活用により、学習習慣の確立と基礎学力の定着を目指しています。



▲1年企業見学